

TO OUR READERS

読者の皆様へ

私たちについて

日本エコシステムは、1998年の創業以来、ファシリティ事業、環境事業、交通インフラ事業など、社会インフラに関わる事業を行ってまいりました。その根幹には社是「未見道」に込められた“未来の地球を照らす”という想いがあります。地球の環境を大切にすること、地域社会に貢献すること、社会インフラを整備すること。これらを常に意識しながら、永続的に社会に必要とされる存在を目指しています。

レポートを通じてお伝えしたいこと

ファシリティ事業、環境事業、交通インフラ事業の主要3事業を中心に社会に貢献してきた当社グループは、創業以来、ビジネスにおける経済性と公益性の両立を重視してきました。私たちは、自らが歩んできたこの軌跡が、近年提唱されている公益資本主義の理念と極めて高い親和性を持っていることを認識しました。2026年度を迎え、私たちはこの公益資本主義のエッセンスを経営の核に据え、新たな中長期ビジョンを策定しました。日本エコシステムがこれからどのような価値を社会に提供し、成長を遂げていくのか。その行く末を示す重要な羅針盤となる本ビジョンに、ぜひご注目いただければ幸いです。

経営層の参画

統合報告書の制作にあたっては、取締役 管理本部長を中心としたプロジェクトとして進行しました。制作の初期段階から経営層もミーティングに参加し、経営層の考えやビジョンを反映しています。

統合報告書発行の目的

私たちは統合報告書を、自社の価値創造の源泉や長期的な取り組みの発信にとどまらず、将来的な企業価値の向上に向けてステークホルダーの皆様との対話につなげるためのツールと位置付けています。統合報告書をご覧いただき、ぜひ皆様の忌憚のないご意見をお寄せください。

CONTENTS

目次

What's JESg

日本エコシステムとは

社是/経営理念/存在意義・目指す姿	01
読者の皆様へ	03
日本エコシステムのビジネスモデル	05
グループの全体像	07
財務・非財務ハイライト	09

Value Creation

成長ストーリー

トップメッセージ	11
JESg中長期ビジョン	15
ファシリティ事業	21
環境事業	23
交通インフラ事業	25
人材戦略	27

Sustainability

価値創造の基盤

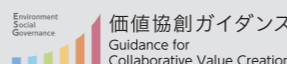
管理本部長メッセージ	29
サステナビリティマネジメント	31
コーポレート・ガバナンス	33
社外取締役メッセージ	35
会社情報/株式情報	37

報告対象期間 2024年10月1日～2025年9月30日 ※一部対象期間外の情報も掲載しています。

報告対象範囲 日本エコシステム株式会社およびグループ会社

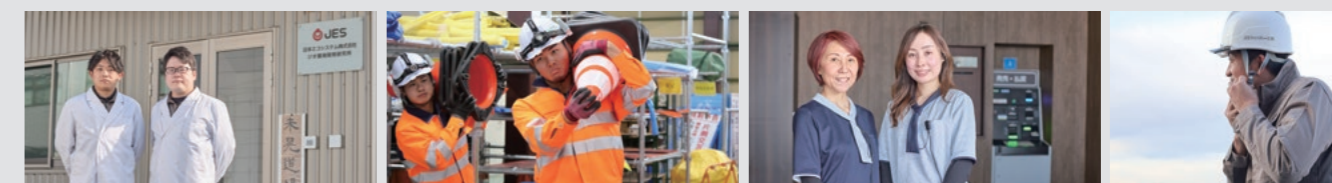
参考ガイドライン

・IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
・経済産業省「価値協創ガイダンス」



WEBサイトのご案内

TOPページ <https://www.jp-eco.co.jp/> IR情報 <https://www.jp-eco.co.jp/ir/>
サステナビリティ <https://www.jp-eco.co.jp/sustainability/>
採用情報 <https://recruit.jp-eco.co.jp/>



見直しに関する特記事項

本レポートには、日本エコシステムの事業および展望に関する将来の見通しが含まれています。記述には潜在的なリスクや不確実性が含まれており、将来における実際の業績、事業展開と異なる可能性があります。そのため、将来の見通しや計画に関する記述は、正確であると保証されたものではありません。